

Kure College		Year	2024		Course Title	Construction Management II	
Course Information							
Course Code	0091			Course Category	Specialized / 選択必修		
Class Format	Lecture			Credits	School Credit: 1		
Department	Civil and Environmental Engineering			Student Grade	4th		
Term	First Semester			Classes per Week	2		
Textbook and/or Teaching Materials	友久誠司 竹下治之 『施工管理学』（コロナ社）						
Instructor	Shigematsu Takahisa						
Course Objectives							
1.トンネルの各種工法について理解できること. 2.トンネル掘削工法の手順を理解できること. 3.トンネル掘削の補助工法について理解できること. 4.道路の構造を理解できること. 5.舗装工の手順を理解できること. 6.施工管理の手順を理解できること. 7.PERTを用いた工程管理手法を理解できること.							
Rubric							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	トンネル掘削工法を理解でき応用できる。		トンネル掘削工法を理解できる。		トンネル掘削工法を理解できない。		
評価項目2	道路の構造を理解でき応用できる。		道路の構造を理解できる。		道路の構造を理解できない。		
評価項目3	工程管理手法を理解でき応用できる。		工程管理手法を理解できる。		工程管理手法を理解できない。		
Assigned Department Objectives							
学習・教育到達度目標 本科の学習・教育目標 (HC) JABEE 環境都市 (D)							
Teaching Method							
Outline	施工法は技術の変化と共に新しい工法が考案され、新しい建設機械の出現にともない随時改良が加えられている。ここでは、土木工事を施工する際に必要な基本事項について広く学習する。特にコンクリート工，施工管理といった基本的な施工分野について工事の具体例を示しながら学習していく。						
Style	教科書を中心とした講義を基本とするが、新聞・学会等の最新の情報を随時折り込む。						
Notice	質問がある場合には、放課後やオフィスアワーを利用して積極的に質問にくること。また、授業の一環として、現場見学を行う予定である。なお、月1回程度の学習教育チェックシートにより、理解度等を把握するとともに、質問に答える。事前に教科書を熟読し、疑問点を明確にしておく。講義内容を理解する。理解できない場合には適宜質問する。教科書・ノートを見て授業内容を確認しておく。将来的には、土木施工管理技士試験にチャレンジして欲しい。						
Characteristics of Class / Division in Learning							
☐ Active Learning		☐ Aided by ICT		☐ Applicable to Remote Class		☐ Instructor Professionally Experienced	
Course Plan							
			Theme	Goals			
1st Semester r	1st Quarter	1st	トンネル工	トンネルの種類と構造につい理解する。			
		2nd	トンエル工	トンネルに作用する土圧を理解する。			
		3rd	トンネル工	NATMの施工法を理解する。			
		4th	トンネル工	各種トンエルの施工法を理解する。			
		5th	舗装工	道路の構造を理解する。			
		6th	舗装工	路床および路盤の役割を理解する。			
		7th	舗装工	歴青材料の試験方法およびアスファルト舗装の施工法を理解する。			
		8th	中間試験				
	2nd Quarter	9th	舗装工	各種舗装工法を理解する。			
		10th	施工管理	施工管理の目的と方法を理解する。			
		11th	工程管理	工程管理の方法と目的を理解する。			
		12th	工程管理	PERTを用いた工程管理手法を理解する。			
		13th	工程管理	PERTを用いた工程管理手法を理解する。			
		14th	品質管理	品質管理の方法を理解する。			
		15th	期末試験				
		16th	答案返却・解答説明				
Evaluation Method and Weight (%)							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	Total
Subtotal	80	0	0	0	20	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	80	0	0	0	20	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0